

[ボクシング] 全日本アマウェルター級

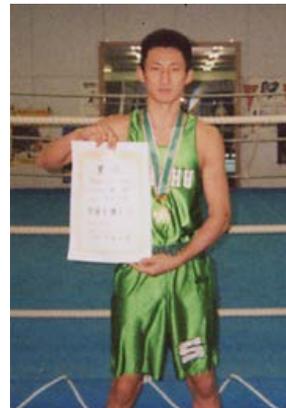
川内初優勝

国体と2冠達成

全日本アマチュアボクシング選手権が11月16日から20日まで、西宮市立中央体育館で行われ、ウェルター級で川内将嗣(商2・龍谷高)が見事初優勝を飾った。

10月の国体を制し「優勝する自信があった」と言う川内。第1シードで2回戦から登場すると、4ラウンドRSC(レフェリーストップコンテスト)で快勝。3回戦の相手は体格ががっちりしていたが「背は自分のほうが高く、かみ合いがよかったので戦いやすかった」と3ラウンドRSCで決勝へ駒を進めた。相手は国体と同じく日大・大山。国体の時とは違うスタイルで攻める大山からポイントを奪えず前半、苦戦を強いられたが、終わってみれば16-8の大差で判定勝ちした。

「全日本選手権で優勝するのは高校の頃からの目標だったのでうれしい」と語った。



優勝の賞状を持つ川内(撮影・中西)

(中西 俊介・ネット情報2)

[フェンシング] 全日本大学対抗 全日本学生個人

男子サーブル団体で準優勝

個人は島村が4位に

フェンシングの全日本大学対抗選手権・全日本学生個人選手権が11月1日から6日にかけて、駒沢屋内球技場で行われ、専大は男子サーブル団体で準優勝を果たした。

池澤春光主将(経営4・鳥取西工高)は「1年間このメンバーでやれて良かった」と話し、島村智博(経営4・東亜学園高)は「サーブル団体は関東学生リーグ戦、全日本学生王座とも2位だったので、せめて最後は優勝で飾りたかった」と語った。

主な成績は次の通り。

【団体】▽男子エペ=ベスト8▽女子エペ=ベスト8▽女子サーブル=ベスト8

【個人】〈男子〉▽サーブル・島村=4位、池澤=6位▽フルーレ・今野勝(商4・川俣高)=6位

〈女子〉エペ・佐々木智子(経済2・八千代西高)=5位▽フルーレ・舟山紗智(経済3・米沢東高)=6位▽サーブル・坂本芳恵(文4・大分豊府高)=8位



準優勝メンバー(左から島村、真野純一、池澤、山崎晋)

(木村 太一・法2)

[レスリング] 内閣総理大臣杯全日本大学

74kg級相内が準優勝 120kg級北村が3位入賞

内閣総理大臣杯全日本大学レスリング選手権(フリースタイル)が11月12、13日に兵庫県猪名川町立文化体育館で行われ、74kg級の相内寿(経済3・光星学院高)が準優勝、120kg級の北村克哉(商2・日本工大付属高)が3位入賞を果たした。

「調子良かった」と話す相内は準決勝まで圧倒的な強さで勝ち進んだ。惜しくも決勝で敗れたものの「悪いところが出てしまった。次は修正して勝ちたい」と語るように大きな収穫があった。目標は「天皇杯で上を目指すこと」と強い向上心を語ってくれた。

他の階級でも、66kg級の林田重吾(経営2・北海高)、96kg級の尾島好洋(法4・滑川高)が5位入賞、60kg級の大山健太(経営3・秋田商高)が7位入賞を果たしており、大学対抗で5位と好成績を収めた。

また東日本学生秋季新人戦(11/24~26、駒沢体育館)では、フリースタイルAで、120kg級の北村が優勝、84kg級の矢野将章(経済1・広陵高)、96kg級の野口智行(経済2・向上高)が3位入賞。グレコローマンでも96kg級の野口、120kg級の北村が優勝、66kg級の細越孝紀(経済1・光星学院高)が3位入賞と活躍した。



74kg級準優勝の相内(右)。左は120kg級3位の北村(撮影・清水)

(清水 智之・ネット情報2)

[テニス] 昭和の森ヘッドオープン2005

女子シングルス 大川が優勝

昭和の森ヘッドオープン2005が11月1日から5日まで、東京都昭島市の昭和の森テニスクラブで行われ、女子シングルの部で大川香奈(文3・富士見丘高)が見事優勝を果たした。

全日本選手権を控えて、仕上がりを確かめるために出場した今大会での優勝について「とてもうれしい。また、4年次生が引退してすぐの試合だったが、幸先の良いスタートを切ることができた」と語る。

また、全日本選手権(11月13～20日、東京都江東区・有明コロシアムほか)では、ミックスダブルスで高橋優選手(NTT東日本東京)と組んでベスト16となった。

(加藤 未希・文1)



優勝した大川香奈(写真提供・北沢勇さん)

[スピードスケート] 札幌五輪記念真駒内選抜

3000メートル 道下2位 井出3位

札幌オリンピック記念真駒内選抜スピードスケート競技会兼05/06W杯派遣選手選考対象競技会が11月25日から27日まで、北海道・真駒内屋外競技場で行われた。3000メートルで道下雅史(経営1・白樺学園高)が2位、井出智秀(商4・小海高)が3位入賞。依田幸一郎(経営4・佐久長聖高)が1500メートルで5位、1000メートルで6位となった。

また、スピードスケート部監督の糸川敏彦さん(平9商=東京スピード)が5000メートル、1万メートルで優勝。特に1万メートルでは、コース新、大会新の14分21秒16をマークした。

[サッカー] 関東大学リーグ戦

念願の1部へ初昇格

4月から始まった関東大学リーグ戦(2部)の全日程を終えたサッカー一部。13勝6敗3分・勝ち点42の2位で、念願の1部初昇格を決めた。

勝たない限り昇格の夢が途絶える11月26日の神大戦。後半ロスタイム、1-1の同点から野村直幸(法2・前橋商高)が勝ち越しゴールを決め、劇的な勝利を収めた。太田考道主将(経営4・武南高)は「達成感でいっぱい」と喜びを表し、後輩たちに向け「来シーズンは今年よりも強くなると思う。1部優勝を目指してほしい」と語った。

2部優勝の経験はあるが、1部昇格は果たせない歯がゆい思いをしてきた。来季はそのフラストレーションを1部のピッチで爆発させてほしい。



ベストイレブンに選出された太田(「7」)(撮影・宮山)

(澤田 和輝・法2)

《記録コーナー》

◇ゴルフ部

▽文部科学大臣杯争奪日本学生王座決定戦(11月15～17日＝広島カントリー倶楽部西条コース)勝又崇之(経済3・小山高)＝ベスト16

◇フェンシング部

▽台北オープン(11月24～27日＝台北・三重市総合体育館)男子フルーレ・大久玲(経営1・仙台高)＝優勝、小野誠幸(経営3・米沢東高)＝6位

◇ラグビー部

▽関東大学リーグ戦(2部)

・11月13日(トヨタ府中グラウンド)

専大 28－33 埼玉工大

・11月27日(日大稲城グラウンド)

専大 14－15 拓大

※最終成績5勝2敗＝3位

◇陸上競技部

▽10000メートル挑戦競技会(12月3日＝国立競技場)座間マボロベネディック(商2・藤沢翔陵高)＝3位(28分51秒14＝日本人トップ)